

# 修学院第二小学校 学校経営方針

令和5年4月3日  
京都市立修学院第二小学校  
校長 中村 理恵

## <令和5年度 学校教育目標>

『 自ら考え行動し、仲間とともに伸びる

たくましい 修二の子ども 』

し 自主自律  
ゆ 友情をはぐくみ  
う 美しい心で  
に 虹をかけよう

### ◇めざす学校像◇

『 みんなが主役 一人ひとりの笑顔が輝き 信頼される学校 』

- ・ 子どもの豊かな学びと健やかな成長を、家庭・地域とともに支える学校
- ・ 全ての人の願いや思いを実現し、笑顔があふれる温かい学校
- ・ 健康と安心・安全、安らぎと規律のある、美しい学校



### ◇めざす子ども像◇

知 夢に向かって自ら学び、他者と協働しながら高め合う子 (確かな学力)  
徳 互いに尊重し合い、仲間とともに伸びる自律した子 (豊かな心)  
体 たくましい心と体をはぐくみ、「いのち」を大切にする子 (健やかな体)



#### 確かな学力

- ・ 自ら学ぶ意欲とわかる喜び
- ・ 基礎学力の定着と考える授業
- ・ 話す・聞く力の醸成
- ・ 一人ひとりの興味関心を生かす
- ・ 「生きる力」をはぐくむ

#### 豊かな心

- ・ 相手意識をもつ
- ・ 自分も人も大切にする
- ・ それぞれのよさを認め合う
- ・ 協働し、ともに成長する
- ・ 自己肯定感・自己有用感の向上

#### 健やかな体

- ・ 自他の「いのち」を守る
- ・ 「心理的安全性」
- ・ 粘り強く、挑戦し続ける逞しさ
- ・ 体力向上と健康教育の充実

### ◇目指す教職員像◇

学校組織の一員として 互いに高め合い よりよい学校の創造に汗をかく教職員

- ・ 子どものよさを見取り、それぞれの子どもの可能性を広げるために努力する教職員
- ・ 育成すべき資質・能力を意識して、子どもが主体的な学びを通して「喜び」を実感する学校教育を実現する教職員
- ・ 自らの個性を生かし、協働しながら、一人ひとりが主体的に学校運営に関わる教職員
- ・ 謙虚な姿勢を忘れず、子ども・保護者・地域に寄り添いながら、丁寧かつ迅速に組織的に課題解決に向かう教職員

